

# 2022年度 事業計画書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会は、高エネルギー加速器科学及び関連技術の研究を助成し、加速器科学の振興を図り、もつて我が国と海外との学術研究の推進を図ることを目的として次の事業を行う。

## 1. 研究に対する助成事業

### (1) 助成対象

高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関し、優れた業績を有する国内及び海外の研究者・技術者に対する研究助成を行う。

- ① 加速器の原理・物理・技術に関する研究
- ② 加速器を用いた研究のための測定技術や装置の開発研究
- ③ 高エネルギー加速器を用いた研究
- ④ 我が国及び海外の加速器科学の振興のために特に必要と思われる研究
- ⑤ 上記研究に必要な国内旅費

### (2) 助成件数……5件程度

### (3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

### (4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果の報告書を提出する。

### (5) 募集期間

2022年 4月～12月末日

## 2. 国際交流に対する助成事業

### (1) 助成対象

- ① 高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関し、優れた業績を有する国内の研究者及び技術者を海外に派遣する場合に助成する。
- ② 高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関し、優れた業績を有する海外の研究者及び技術者を招聘する場合に助成する。

### (2) 助成件数……5件程度

### (3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

### (4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果の報告書を提出する。

### (5) 募集期間

2022年 4月～12月末日

### 3. 国際会議・国際研究集会等に対する助成事業

#### (1) 助成対象

国内において開催される高エネルギー加速器科学及びその関連技術に関する国際会議・国際研究集会等で高エネルギー加速器科学研究機関が主催する場合に助成する。

上記会議等に必要となる国内旅費及び会場費等の費用

#### (2) 助成件数……5件程度

#### (3) 選定方法

選考委員会において申請書の審査を行い決定する。

#### (4) 報告の義務

助成を受けた者は研究成果の報告書を提出する。

#### (5) 募集期間

2022年 4月～12月末日

### 4. 研修会等の開催事業

#### (1) 高エネルギー加速器セミナー(OHO' 22)の開催

(高エネルギー加速器研究機構及び総合研究大学院大学との共催)

- ・開催テーマ : 未定
- ・開催日(予定) : 2022年9月上旬
- ・会場(予定) : 高エネルギー加速器研究機構 3号館セミナーホール  
または、オンラインによるリモート方式
- ・参加費(予定) : 賛助会員、大学生・大学院生・・・無料  
(テキスト代) 研究機関職員 2,000円、一般企業職員 2,000円
- ・募集人員(予定) : 80人～150人
- ・募集期間(予定) : 2022年 6月末日～9月上旬

#### (2) 加速器施設探訪会の実施

- ・対象者 : 賛助会員
- ・開催日(予定) : 2022年8月～9月頃
- ・会場 : 高エネルギー加速器研究機構
- ・参加費 : 無料
- ・募集人員(予定) : 20名
- ・募集期間(予定) : 2022年8月

#### (3) 高エネルギー加速器科学インターンシップへの助成

高エネルギー加速器研究機構は、幾多の優れた学術的成果を生み出し、今日では加速器科学における世界の研究センターの一つとなっている。

高エネルギー加速器研究機構では、この高い研究レベルと研究への意欲・情熱を維持し、更に強

化することが重要であり、継続的な人材の育成を図るため、大学の3・4年生及び大学院修士課程の学生を対象とした「加速器インターンシップ制度」を実施している。この制度では、高エネルギー加速器研究機構のつくばキャンパスと東海キャンパスにおいて進行している加速器の開発や運転に大学生及び大学院生(以下大学生等)という。)を一定期間受け入れ、その研究計画に参加させている。

奨励会ではこの大学生等を受け入れるための財政支援を行う。

- ・開催テーマ及び開催時期 : 未定
- ・会場(予定) : 高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパスまたは東海キャンパス
- ・参加費 : 無料
- ・募集人員 : 未定

#### (4) レクチャー&コンサート「科学と音楽の饗宴」への助成

「科学と音楽の饗宴」は、地域の文化活動の一環として、つくば市、高エネルギー加速器研究機構が主催する講演と音楽のコラボレーション形式のイベントである。科学に親しみながらバランスの取れた頭脳の能力向上を目指す企画として平成17年より毎年開催されている。

2020年、2021年はコロナ禍のため中止となっており、2022年度の開催の可否についても未定であるが、奨励会としては開催された場合にこの活動への財政支援を行うため助成事業として計画するものである。

- ・開催テーマ及び開催時期 : 未定
- ・会場(予定) : つくば市ノバホール
- ・参加費 : 無料
- ・来場者数 : 約800人

### 5. 研究者及び研究グループに対する顕彰事業

#### (1) 奨励賞の名称・概要

- ① 西川賞 高エネルギー加速器ならびに加速器利用に関する実験装置の研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績を上げた単数または複数の研究者及び技術者
- ② 小柴賞 素粒子研究などの基礎科学における測定器技術の開発研究において、独創性に優れ、国際的にも評価の高い業績を上げた単数または複数の研究者及び技術者
- ③ 諏訪賞 加速器科学の発展上、長期にわたる貢献など特に顕著な業績があったと認められる単数または複数の研究者・技術者・研究グループ
- ④ 熊谷賞 研究開発、施設建設など長年の活動を通して、加速器や加速器装置への顕著な貢献が認められる企業の単数または複数の加速器関係者

#### (2) 奨励賞の内容

各賞ごとに表彰盾と賞金30万円を授与する。

#### (3) 表彰件数……各賞合わせて5件程度

#### (4) 選定方法

選考委員会において各賞受賞対象の審査を行い、理事会において決定する。

#### (5) 募集期間

2022年7月～ 2022年11月末

6. 加速器科学に関する知識の普及・啓発事業

一般社会に対し、高エネルギー加速器科学に関する知識の普及・啓発活動を行う。  
(KEK一般公開・奨励会ホームページ・奨励会情報誌(FASだより)等による)

7. 出版物の編集及び刊行事業

高エネルギー加速器科学及び関連技術の研究成果を加速器科学の振興のため、我が国の研究推進を図ることを目的として出版物を発行する。

- ① FASだより(奨励会情報誌) …………… 賛助会員等に配布 年2回発行
- ② 高エネルギー加速器セミナーテキスト …… 賛助会員等に配布 年1回発行
- ③ HIGH・ENERGY・NEWS …………… 賛助会員等に配布 年4回発行

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。